

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
豊川御津音羽地区

令和元年10月

愛知県豊川市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	安全・安心分野に関する市民満足度の向上	ポイント	+4.8	+5.8	+6.1	確定	○	あり	+5.9	R元年10月	○	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	道路事業や豊川西部土地区画整理事業が進み、地区内の交通環境が改善できたことにより、安全・安心分野に関する市民意識調査の項目のうち、「地震などに対する防災対策」や「救急体制」の満足度が向上している。さらに、地域創造支援事業(安全・安心事業)により、防犯灯や道路補助照明灯等を整備し、地域住民の安全な生活環境の提供が進んだことで、「防犯対策」等の満足度が上昇傾向にある。地区内のこれらの事業効果により、地域住民の安全・安心分野に関する市民満足度の向上に貢献したと考える。
指標2	建設・整備分野に関する市民満足度の向上	ポイント	+0.6	+1.8	+1.3	確定	△	あり	+1.2	R元年10月	△	-	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	豊川西部土地区画整理内3号公園等、地域の公園の整備が完了したことや西古瀬川散策路の整備が進んだことにより、建設・整備分野に関する市民意識調査の項目のうち「緑・自然の豊かさ」「公園の状況」「河川の状況」の満足度が向上している。 一方、土地区画整理事業が途中であったり、難航者の存在により整備が進んでいない地域があることや、松本入浜線、(都)松本入浜線について、整備は実施したものの、JR愛知御津駅まではつながっておらず、手前の県道小坂井御津線までの整備に留まっている現状がある。そのため、「住環境の整備」や「道路の整備状況」の満足度は向上しておらず、目標値の達成にはわずかに届いていない。しかし、整備計画策定当初の従前値と比べると市民満足度は上昇しているため、一定の事業効果は得られていると考える。
指標3	地区内人口	指数	+0.01	+0.01	+0.01	確定	○	あり	+0.01	H31年4月	○	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	公園事業や豊川西部土地区画整理事業により、従前より魅力ある都市空間が形成された。さらには、道路事業や安心安全事業、定住促進子育て支援事業などに取り組んできたことにより、安心して子育てができる環境が向上している。これらの事業効果が、地区内人口増加に貢献し、人口定着の促進が図られていると考える。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標		単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
					評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	人身事故発生件数	件	402	/	380	確定 ●	/	/	/	H 年 月	/	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	豊川西部土地区画整理事業や道路事業による道路整備が実施されたことや、安心・安全事業により、道路反射鏡・道路灯が整備され、車利用者や自転車利用者、歩行者の交通環境が改善された。これらの事業効果により、人身事故発生件数の減少につながったと考えられる。
その他の数値指標2	豊川西部土地区画整理事業地内の増加戸数	件	0	/	334	確定 ●	/	/	/	H 年 月	/	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	豊川西部土地区画整理事業や道路事業、公園事業、安心・安全事業により、土地区画整理地内及び周辺の住環境が改善されつつある。また、地域の歴史的・文化的資産の活用及び子育て支援事業等の取組みなど、本整備計画による各種事業が総合的に評価された結果、保留地の順調な売却につながり、地区内の戸数が増加していると考えられる。
その他の数値指標3	計画区域内の拠点駅の年間乗降客数	人	2,252,839	/	2,345,622	確定 ●	/	/	/	H 年 月	/	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	豊川西部土地区画整理事業や道路事業により、拠点駅周辺の居住人口の増加や拠点駅へのアクセス環境が向上しているとともに、拠点駅を利用する目的となる本地区内の公園や子育て支援事業が進んだことなども貢献し、鉄道利用者の増加につながったと考えられる。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	①安心して子育てできる環境整備	・多世代交流による子育て支援事業	・児童館へボランティアを派遣し、多言語の遊び活動等を行うことで多世代交流を行った。	地域創造支援事業定住促進子育て支援事業により整備した児童館の活用を継続し、地区内の子育て世代が安全で安心して交流できる環境づくりをさらに進める。
	②地域の歴史的・文化的資産を活かしたまちづくりの推進	・赤坂宿脇本陣広場や旅籠大橋屋の常時公開と担い手の育成 ・まちづくり出前講座の実施	・旅籠大橋屋を常時公開する一方で、偶数月に勉強会を行い、担い手となるボランティアを育成している。現在は約20名がボランティアに登録しているが、今後も2～3年の周期で追加募集する予定である。 ・赤坂宿脇本陣広場や旅籠大橋屋周辺でもみじまつりを行う予定である。	赤坂宿脇本陣広場や旅籠大橋屋で行う行事等をさらに充実させ、地域の歴史的・文化的資産を活かしたまちづくりの充実を図る。
	③住民のニーズによる都市機能・生活環境の充実	・地域住民等の声を取り入れた基盤整備の維持管理事業	・町内会からの町内要望を活用した基盤整備の維持管理事業を実施した。	町内会からの要望や、市民何でも意見箱等により住民のニーズを把握し、地区内の都市機能・生活環境のさらなる充実を図る。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	①鉄道駅へのアクセス環境の強化を推進	・都市基盤施設整備の実施	・地域拠点の鉄道駅である、JR愛知御津駅周辺や名鉄名電赤坂駅周辺整備を進め、駅へのアクセス環境の強化を推進している。	拠点駅周辺の整備をさらに推進する。
	②地域拠点の形成	・拠点地区定住促進事業費補助金による転入者への補助制度 ・都市機能立地促進事業費補助金による事業主への補助制度	・拠点地区定住促進事業費補助金により、本整備計画区域を含め、67世帯へ補助金を交付した。 ・都市機能立地促進事業費補助金により、本整備計画区域を含め、3件の事業所へ補助金を交付した。	地域住民の生活を支える地域拠点の形成を図り、更なる魅力的な都市空間の形成を図る。
	③市民へのわかりやすい情報発信	・市ホームページでのわかりやすい情報公開など都市再生整備計画に関する市民への周知方法の見直し	・市ホームページ内の都市再生整備計画事業ページの掲載内容の見直しや、新規の内容を更新し、市民へのわかりやすい情報発信を心掛けている。	施策のわかりやすい周知に取り組む。
	④都市基盤整備の推進	・ボランティアや市民団体への支援の推進 ・都市基盤施設整備事業の実施	・豊川市内で清掃活動などを行っているボランティアや市民団体への取材を行い、市民へ活動内容を公表することで、これらの活動への参加を推進している。	防犯・防災など、住民のニーズを把握し、都市機能・生活機能のさらなる充実を図り、地区内人口の定着を図る。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項